



琴清苑だより

発行：社会福祉法人 双葉会
介護老人福祉施設 琴清苑
編集：広報委員会

〒198-0212 東京都西多摩郡奥多摩町氷川1139
TEL 0428-83-3932 FAX 0428-83-3706
URL <http://www.futabakai.or.jp/>
e-mail kinseien@futabakai.or.jp



令和4年1月1日
写真上：正月の食事
写真右：羽黒三田神社囃子振興会の訪問



令和4年度 事業計画・予算

新築移転2年目

特別養護老人ホーム 琴清苑

副施設長 佐々木 健児

昨年4月に新築移転を行ない、移転2年目を迎えました。日頃から施設運営につきまして、皆様からご支援を賜り、誠にありがとうございます。

私事になりますが、琴清苑にお世話になり早いもので38年が過ぎました。施設が建て替えになり、姿かたちが変わりましたが、勿論であります。業務の内容についても大きく変わりました。全員ですべての利用者に対して同じようなサービス（当時は処遇と言われていました）を提供し、戦後日本を築いてきたお年寄りに、感謝の意味を込めてお世話をしていく、こんなことが言われ、業務の中心に何が必要なかを考えて良いと思われる介護を提供していく、そんな介護が行われてまいりました。このような提供する介護から、介護保険となり、自己決定して個別に必要なサービスの同意を得ながら提供していく現在のサービス提供方法に変化しました。

職員についても、地域に介護職員になるマンパワーが多く存在してしまいました。時は流れ、介護職員になりたいと言う職員はほとんど見られなくなりました。琴清苑が開設した当時、副施設長であった安部先生はそのうち時代が変わり、外国人の介護職員が増えると言われていたそうです。その当時はみんなが冗談話しだと思っておりました。ところが、現在はマン介護福祉士候補生3名、技能実習生4名が就労し、今年度さらに3名の技能実習生が就労する予定になっております。全員が女性の職員で昼夜、業務に就いております。彼女達なしでは施設の運営が成り立たなくなっております。介護の世界では業務省力化の名のもと、機械で業務を減らす方法が協議されております。介護の現場では機械では代替できない介護が多くあります。これからは介護の現場は人力に頼らなければ運営できない状況は変わらぬと思われまます。技能実習生やVPA介護福祉士候補生の力を借りながら施設の運営を行なってまいりたいと思



琴清苑事業計画（抜粋）

I 基本方針

前年度、新型コロナウイルス感染症との攻防が、1年以上に渡り続きました。コロナウイルスワクチン予防接種や各種感染予防対策の徹底が図られました。

令和4年度はコロナウイルスとの共存を図りながら、社会活動が低迷しないように運営を行ってまいります。通常目標通りの運営を行う事により、借入金の返済、人件費割合の引き下げ、施設稼働率の目標値の達成等により、安定した収入を得て収支のバランスが取れた施設運営を行ってまいります。

介護職員の求人状況は厳しい状況が続き、優良な職員の採用がほとんど見込めない状況になっております。職員の人材確保につきましては、随時採用していくと共に、EPA介護福祉士候補生や技能実習生の雇用を続けて、安定した人員の確保を行って職員負担の少ない運営を行ってまいります。

新築移転から1年過ぎました。業務が徐々に安定してまいりました。施設機能を十分に活用した個別援助を業務の中心に置き、職員各自が法人の理念である「心の福祉」を実践し、温かい利用者援助を行ってまいります。

1. 重点目標

(1) 感染症対策の徹底と共存に向けた取り組みへの推進

- ・ 毎日の検温、入館時の手洗い・うがい・消毒の実施、正しいマスクの着用、感染時初動体制の早期実施、衛生物品の準備により、感染対策を徹底します。
- ・ 簡易陰圧装置の点検、感染症対応の訓練を実施し、備えの準備を行います。
- ・ 通常社会活動を再開し、施設と社会が繋がり、利用者と社会の繋がりが順調に行えるように努めてまいります。
- ・ 増員した利用者の入所を早急に進め、施設稼働率96%以上を達成するように努めてまいります。

(2) 法人の理念である「心の福祉」のさらなる実践

- ・ 自己決定が進められるような援助を提供し、身体援助のみでなく利用者が歩んできた人生や心に寄り添い、その人にあった個別の対応を進めてまいります。
- ・ チームワークを強化しながら専門職としてのプロ意識の徹底を図り、質の高いサービスを提供してまいります。

(3) 安定した施設運営の確立

- ・ 通年をとおした運営実績に基づき、職員も意識して支出の節約につとめ、安定した運営に参加していただけるように、指導してまいります。
- ・ 利用稼働率を意識した入所を進め、安定した収入を確保してまいります。

2. 地域福祉サービス計画

(1) 災害時の相互応援協定の整備

自然災害や感染症発生時の給食の相互援助協定を締結して災害等に備えてまいります。

(2) 大規模災害対策の強化

自然災害発生時に福祉避難所として地域に対して協力し、行政と連携を図り、災害発生時には二次避難所として施設を提供します。BCPを見直し、訓練も行ってまいります。

3. 年間施設整備計画

備品の購入を抑え、数年にわたり経費が掛からない様にしてまいります。

※ 詳細は事業計画書をご一読ください。

資金収支計算書（当初予算）	
勘定科目	琴清苑会計
事業活動収入計 ①	394,028,000
事業活動支出計 ②	393,960,000
事業活動資金収支差額 ③（①－②）	68,000
施設整備等収入計 ④	0
施設整備等支出計 ⑤	2,268,000
施設整備等資金収支差額 ⑥（④－⑤）	-2,268,000
その他の活動による収入計 ⑦	2,400,000
その他の活動による支出計 ⑧	0
その他の活動資金収支差額 ⑨（⑦－⑧）	2,400,000
予備費支出 ⑩	200,000
当期資金収支差額合計 ⑪（③＋⑥＋⑨－⑩）	0
前期末支払資金残高 ⑫	163,367,507
当期末支払資金残高 ⑬（⑪＋⑫）	163,367,507



EPAフィリピン人介護福祉士候補生について

令和3年度介護福祉候補生2名（ゴニド メリー フロレンス クロマ・ウンタラン ジェーゼル アスンブラ）が光洋スクエア横浜研修センターでの訪日後日本語研修を終え、令和4年2月18日より琴清苑での就労を開始しました。

3年後の介護福祉士国家試験受験に向けて、介護の知識・技術、介護の日本語を日々学んでいます。

2月18日に奥多摩町役場で師岡町長にご挨拶させていただきました。（右：ジェーゼル 中：フロレンス）

※写真撮影時のみ、マスクを外していただきました。

次号で、本人たちの自己紹介を掲載する予定です。



インドネシア人技能実習生について

現在就労している4名（インダー・ピラ・ラニ・レニ）は令和4年10月で3年間の実習期間を満了します。4名とも延長を希望しており、特定技能への変更で調整しています。

実務経験が3年を経過しますので、介護福祉士試験要件の就労日数もクリアされますので、取得の有無は各々の実習生の意向を優先し対応していきたいと考えています。

また、新型コロナウイルス感染拡大による出入国制限により、入国の延期が続いていました、令和2年度入国予定だった3名の入国が、4月20日に確定しました。1ヶ月間の研修（研修場所：小田原）を経て、5月27日に配属されます。

次号で、本人たちの自己紹介を掲載する予定です。

『窓越し面会』について

新型コロナウイルス オミクロン株による感染拡大に伴い、一旦、ご利用者様との直接の面会を禁止とさせていただいておりましたが、令和4年4月1日より、窓越しでの面会を再開します。

長い間、ご協力ありがとうございました。オンライン面会は、引き続き対応しておりますので、あわせてご利用ください。

面会時間

①14:30～14:50 ②15:00～15:20 ③15:30～15:50 ④16:00～16:20

月曜日～金曜日（土日・祝日・年末年始を除く）

通常業務に支障をきたすことのないよう、

- ・予約制とさせていただき、上記①～④の時間帯をご指定ください。
- ・面会時間は10分程度とさせていただきます。
- ・面会場所はお利用者様の居室とベランダ間での窓越しになります。
- ・感染対策のため施設内エレベーターは使用できませんので、ご承知ください。
- ・外階段を利用し居室前まで施設職員がご案内いたします。
- ・1度に面会可能な人数は5名様まで、中学生以上の方でお願いいたします。
- ・1家族につき週1回を限度とさせていただきます。
- ・面会中に直接触れ合うことは出来ませんので、ご承知ください。
- ・体調に不安のある方、体温が37.0度以上ある方は来苑をご遠慮ください。
- ・来苑時の体温測定、マスク着用、手指消毒、問診票記入にご協力ください。

ご予約、お問い合わせ 0428-83-3932（平日：10時から16時）

- 注
1. お利用者様ご本人の体調不良等により、お取次できない場合がございます。
 2. 今後の感染状況により、急遽面会を中止させていただくことがあります。
 3. 問診票の自己申告・同意をお願いいたします。

高齢者施設職員等に対する集中的・定期的検査の実施

現在、都の要請により、職員を対象とした新型コロナウイルス検査（PCR検査）を昨年4月から週1回実施しております。

4月から6月末までの週1回の検査が引き続き行われることが決定されました。

検査の終期はワクチン効果や接種状況により、一律定め難いとの見解になっております。



みんなで予防対策

福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程「令和3年度初任者研修」

受講者 大田 晶太郎

コロナ禍という事もあり、リモートオンライン上での研修でした。講師の方の講義がとてもわかりやすく、他の受講者の方々とのグループワークを交え、福祉で働くことの意味や大切さを感じ取れた気がします。

研修で学んだことをこれからの業務に活かし、尽力していきます。

第20回東京都認知症介護実践者研修

受講者 大井 麻由

コロナ禍のため、今回はeラーニングとライブ型WEB研修で行われました。初めての研修とオンライン研修ということで期待と不安でいっぱいでした。約2ヶ月の研修の中で、認知症の利用者様に対する関わり方が間違っていたことや、業務中心になってしまっていることなどに改めて気付くことができました。認知症の方のこれまでの暮らしぶりや、大切にしてきたものや人など、もっと幅広くとらえていく必要があることや介護者本位ではなく本人本位の支援のあり方、その方の真の願いや日々の言葉からの気持ちに寄り添い、ひとりの人間として今まで以上に向き合い、本当のニーズに近づいたケアができるよう、職員一同で話しあい、理解を深めていきたいです。



令和4年3月1日に東京ヤクルト販売株式会社様より新型コロナウイルス対策を行なっている施設従業員へと、『応援ヤクルト200本』を提供していただきました。

琴清苑でも新型コロナウイルスの発生から気が休まらない日々が続いていますが、職員一同健康には十分留意し、引き続き、感染症対策を行うことで利用者様が穏やかに過ごせるようにしていきます。

提供していただき、誠にありがとうございます。



◆編集後記◆
新しい施設に移り、ハード面は格段に良くなりました。それに見合う施設にならなければと思うこの頃です。吉井

《入苑された利用者》
令和4年1月～3月
1月 奥多摩町 1名
2月 受入れ中止
3月 足立区 (感染拡大防止対策) 1名
練馬区 2名
《ボランティア状況》
令和4年4月～6月
コロナウイルス感染拡大の防止とご利用者の安全を確保するため、ボランティアに関して中止とさせていただきます。ご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。

行事予定
4月8日 花祭り
5月3～5日 菖蒲湯
6月3日 誕生会
6月6日 誕生会